



Weekly Report 2024-2025



創立 1969年4月14日
承認 1969年4月23日
チャーターナイト 1969年11月9日
発行 IT・広報委員会

会長：江島繁夫 / 幹事：岩本達也 / 副会長：島谷隆 / 会長エレクト：鈴木雅博 / 副幹事：堀井実 / S.A.A: 中井博

今週のプログラム	第2632回	5月16日
客話：藤崎優二様		
担当者	プログラム委員会	例会場 JRホテルクレメント高松

先週のプログラム	第2631回	4月25日
地区大会		
担当者	会長・幹事	例会場 レクザムホール



地区大会に出席して

高松西RC幹事 岩本達也

地区大会の本会議に先立ちRI会長代理ご夫妻歓迎晩さん会から出席させて頂きました。

RI会長代理のユーモアのあるお話し、美味しい食事会場の空気が震えるほどの迫力のある歌とピアノそしてプログラム通りに進行されていく晩餐会。準備されてきたホストクラブの皆さんと関係者の方に感謝の言葉しかない夜でした。

そして本会議。前日の晩餐会を思い出す、素晴らしい歌声の【君が代】独唱から始まり、大勢の参加者の熱気で会場内も暑くなるなか沢山のプログラムが粛々と進行されていきました。

スピーチや挨拶、表彰などがつつがなく進行されていたのは準備されてきたホストクラブの方や関係者の方のご尽力の賜物と思い感服しました。

素晴らしい地区大会の締めくくりは夏見ガバナーの奥様へ感謝の言葉と「寛容に」というコメントに集約されてたように思います。

世知辛い世の中だと感じていますが、私自身も【寛容の心】

をもって仕事もロータリー活動も行っていきたいと感じた有意義な二日間でした。



出席報告

出席委員長：川口英樹

会員数 /	42名	出席規準数 /	39名
出席者数 /	24名	欠席者数 /	15名
出席率 /	61.54%	ビジター /	0名
最終出席率 /	4月11日	66.67% →	69.23%

メイクアップ

4月23日 高松南RC 低田 泉谷

4月24日 高松RC 低田 藤田 有友

5月16日 今日は何の日	今日生まれの有名人	四つのテスト
工事写真の日/旅の日 1975年 日本女子登山隊が女性初のエベレスト登頂に成功 1995年 オウム真理教元教祖・麻原彰晃が逮捕される	1994年 伊沢拓司 1970年 大下容子 1985年 大倉忠義 1968年 下柳剛 1975年 遠山景織子 1942年 ささきいさお	言行はこれに照らしてから 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか
誕生花 「アリウム」花言葉は「円満な人柄・不屈の心・正しい主張」		
誕生石 「モルダバイト」宝石言葉は「癒し・富・生長・豊穡・夫婦円満・繁栄」		



5月誕生日の樹

4日 加藤和理 会員 ヒトツバタゴ

15日 鏡原良則 会員 フジ(藤)



記念樹 - 記念日と誕生日365日の+1の樹 - 財団法人経済調査会発行より

ロータリーの特別月間（5月）

青少年奉仕月間 (Youth Services Month)

5月は、若い人々の育成を支援するすべてのロータリー活動に焦点を当てる「青少年奉仕月間」である。ロータリークラブは、この月間中、クラブのニュースレターやその他の広報資料に「各ロータリアンは青少年の模範」のスローガンを利用するよう奨励されている。

IT・広報委員会よりお願い

週報に掲載させていただく記事・原稿を募集させて頂きたく会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。

題目は自由として、できるだけ多くの皆様に近況報告も含め各業界分野の話、身近な随筆、提言等どんなお話でも結構です。投稿していただきます様、宜しくお願い申し上げます。

地区大会スナップ



facebook

facebook でたくさんの写真を公開していますのでぜひご覧ください。



<http://www.facebook.com/TakamatsuWestRC>

【ミャンマー地震の義援金について】

2025年5月7日

例会時に、会員の皆さんに協力頂いた【ミャンマー地震の義援金】をお渡しするために江島会長、野口国際奉仕委員長、村上会員、私の4人でサンさんにお会いしてきました。

久しぶりにお会いするサンさんは少し痩せられたのと白い髪が増えたのかなあという印象でした。62才になられても相変わらずの姿勢良い立ち姿で、お元気でした！

そしてミャンマーの地震の被害と現在の国情についてお話ししてくれました。

地震による建物の崩壊でご親族にも亡くなられた方がいらっしゃる、軍事政権の影響で迫害を受けているかたがまだまだ沢山いることなどをお話ししてくれました。

高松西RCで寄付した学校の校舎は幸いにも倒壊はしてないとの事ですが、やはり亀裂などが走り修復が必要な箇所もいくつかあるとの事でした。

今回の寄付については学校の修復費用にあてる事を考えてくださるとの事で有効に使わせて頂きますと大変感謝頂きました。

サンさんも一番下のお嬢さんが大学に進学されたとの事ですが、まだまだ頑張るよ～～！と笑ってました。

短い時間でしたが、お互いの気持ちの交流ができた良い時間でした。

またの再開を約束してお別れしましたが、今回の件で会員の皆さんへの感謝をお伝えくださいとの事でした。



次週のプログラム

第2633回

5月30日

調整中

担当者 プログラム委員会

例会場 J Rホテルクレメント高松

The Rotary Club of Takamatsu West